

対マラウイコミュニティ開発支援無償資金協力

中等学校改善計画 ムセチェ中等学校引渡式

2013年2月28日



左: 左から寒川駐マラウイ日本国大使とカゼンベ教育科学技術大臣
右上: 完成した教室 右下: 完成した女子寮

2010年8月21日、日本政府はマラウイ政府と総額12億円の無償資金協力案件「中等学校改善計画」贈与についての交換公文を締結しました。先の交換公文締結を受け、本事業ではムセチェ中等学校の女子寮、実験棟、図書棟、管理棟、厨房棟、教員住宅等の増設を行いました。

2013年2月28日、教育科学技術省主催の本式典にて、寒川駐マラウイ日本国大使からマラウイ政府を代表して出席したカゼンベ教育科学技術大臣へムセチェ中等学校の引渡しが行われました。カゼンベ大臣はスピーチの中で、本事業は日本とマラウイの関係をより強くするものであると語りました。本事業により、理系科目の学習環境と女子の中等学校進学率が向上し、マラウイの発展に繋がることが期待されています。